|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| SV類型（ A ・ B ）  　＊申請する類型を○で囲んでください　　　　　　　　　　　　　　　　　　受付番号 | | | | | | |
| 学校心理学に関する研究業績一覧  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年 月 日現在  一般社団法人学校心理士認定運営機構  理事長　殿  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者氏名  　学校心理学に関する研究業績（著書・学術論文等）一覧を提出します。 | | | | | | |
| 領  域 | 著書、学術論文等  の名称 | 単著共著 | 発行  年月 | 出版社又は発行雑誌等の名称 | 執筆ページ数  (総ページ数) | 概　要 |
|  |  |  |  |  |  |  |

**＊｢学校心理学に関する研究業績一覧｣作成にあたって以下の点に注意してください。**

・審査によって，研究業績とは認められないことがあるので，業績数は少し多めに提出すること。

（研究業績と認められないものの例：単なる書評・実践報告・学会等の発表論文要旨等）

・記入例に倣って作成すること。フォーマットに従っていない場合は，審査の対象外となることがあるので，注意すること。

・年月の記載にあたっては全体で統一されていれば西暦でも元号でもどちらでも可とする。また，著書，

論文，その他の研究業績ごとに発表年の新しいものから記載すること。

・著書，論文は領域等にかかわらず全体での通し番号をつけること。

・著書，論文について共著の場合は著者名のうち申請者名に下線を付すこと。

・著書で著者数が多い場合は，筆頭著者と本人の名前は記載し，あとの著者については他○名と記載

する。また論文については全著者名を記載すること。

・各研究業績については，表紙・目次（全部）・奥付のコピーを添付すること（添付できない業績は記載しない）。申請者氏名の入っている部分のコピーは必須。申請者氏名は赤で囲む。ただし電子ジャーナル等で，冊子が発行されていない場合は，当該論文のPDFファイルをダウンロードし，それを印刷して添付すること。業績一覧表の出版社または発行雑誌等の名称の欄に，当該論文が確認できるURLを記載すること。

・添付書類のコピーは，A4判片面とし，右肩には「学校心理学に関する研究業績一覧」に記載した通

し番号を記入すること。

目次等で，枚数が多くなる場合は，２枚を１枚にまとめてコピーしても可。「学校心理学に関する

研究業績一覧」を一番上に置き，コピーを通し番号順に並べて，クリップ等でまとめて提出するこ

と。（ホチキス不可）

・著書はISBN(国際標準図書番号)があること。

・著書については，共同執筆等で個人の執筆ページ等が特定できないときは抽出不可とすること。

・学術論文については，発行雑誌名に加え発行者名を明記すること。

・学術論文は，学会等の機関誌，大学・研究所等の紀要でISSN(国際標準逐次刊行物番号)があるものに掲載された論文を対象とする。小学校・中学校・高等学校等の紀要は対象外。

・その他，出版社等が発行しているISSN(国際標準逐次刊行物番号)があるものに掲載された論文を対象とする。なお，出版社等が発行している月刊誌等でISSN番号はないが執筆ページ数・内容により研究業績と認められる場合がある。

・概要欄に著書や学術論文等のそれぞれの説明を150字から200字程度で記入すること。

・領域欄には以下の記号を記入すること。

　 a)学校心理学　b)教授・学習心理学　c)発達心理学　d)臨床心理学　e)心理教育的アセスメント

　 f)学校カウンセリング・コンサルテーションg)特別支援教育h)生徒指導・教育相談，キャリア教育